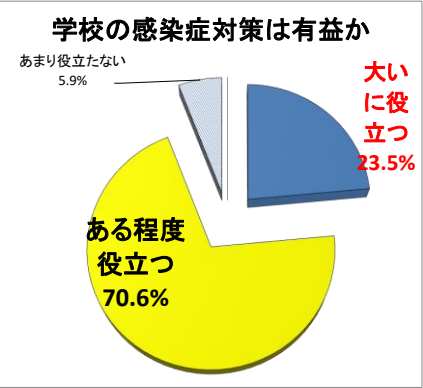
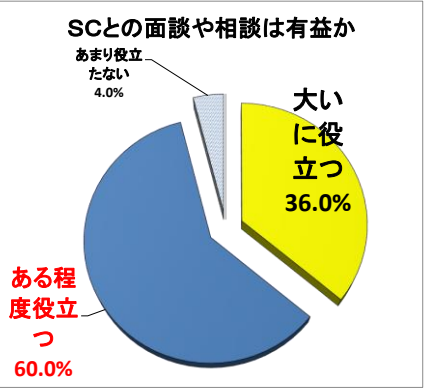
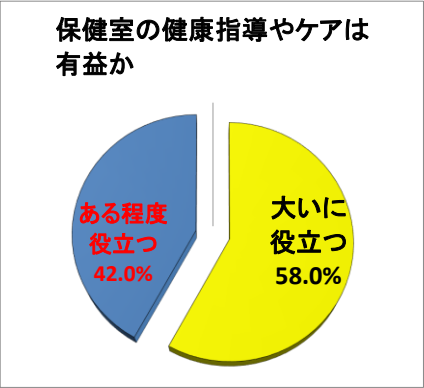
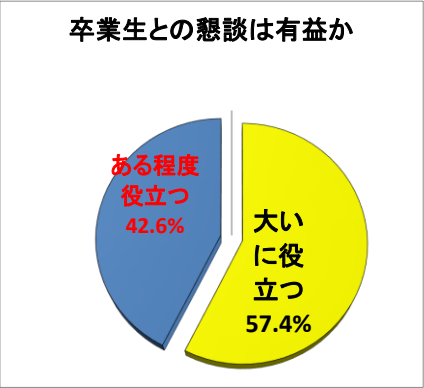
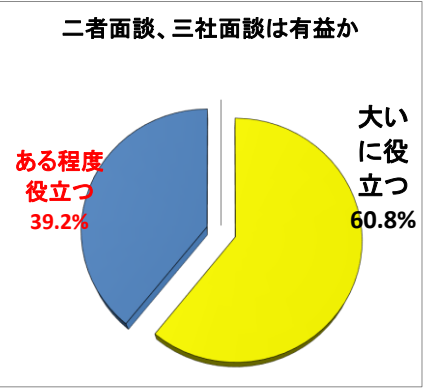
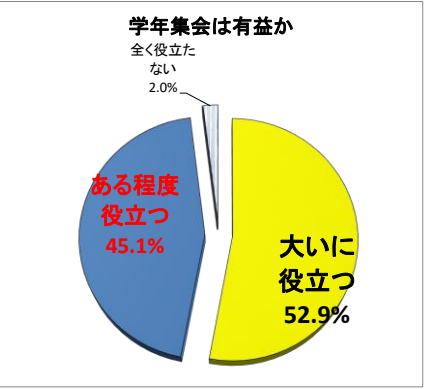
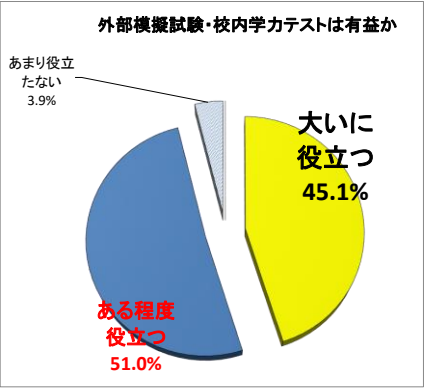
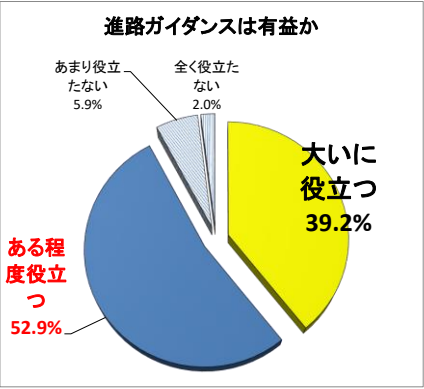
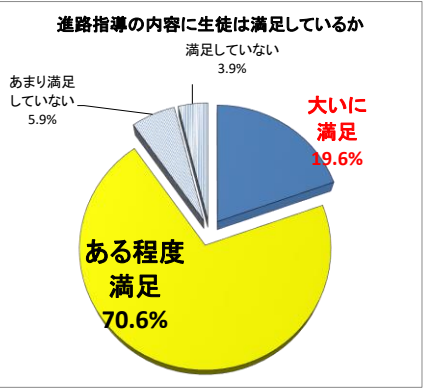
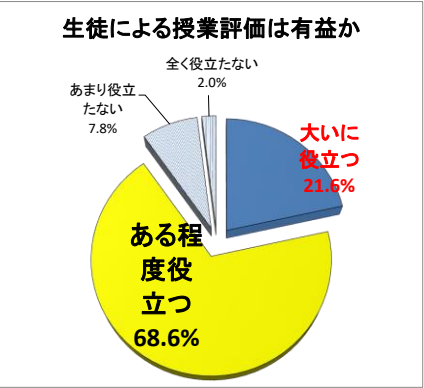
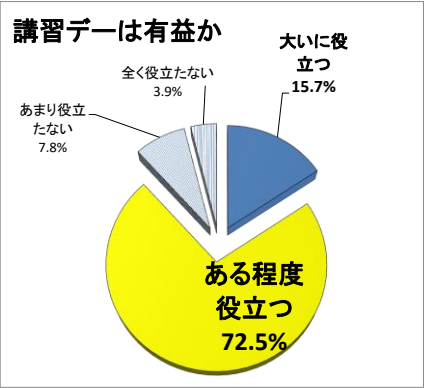
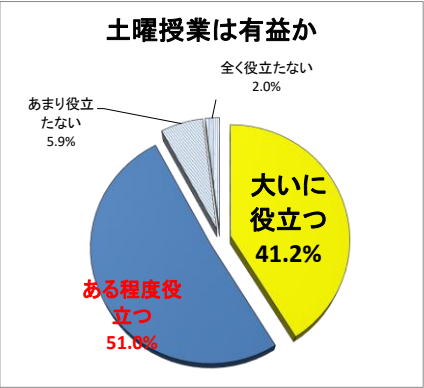
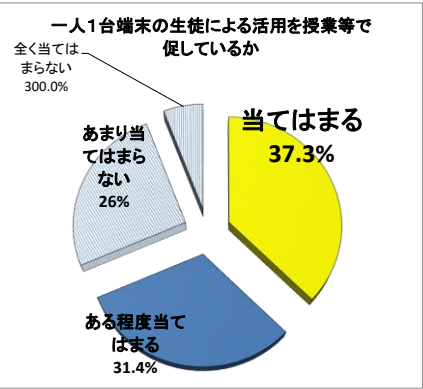
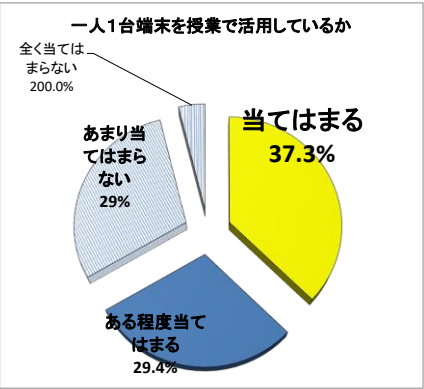
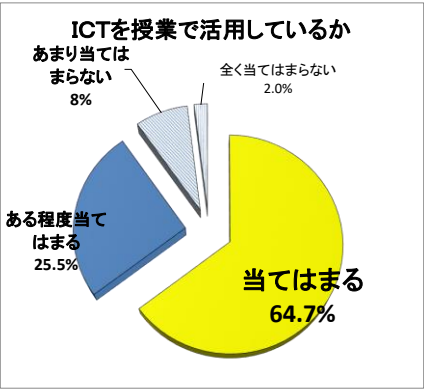
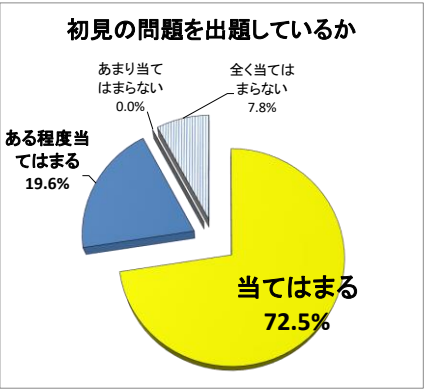
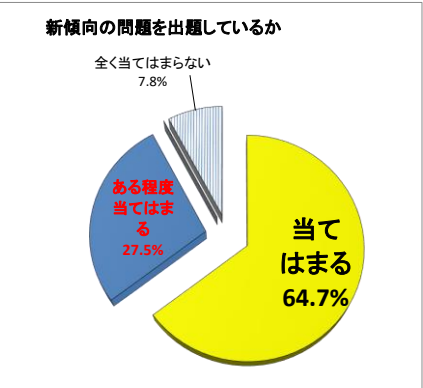
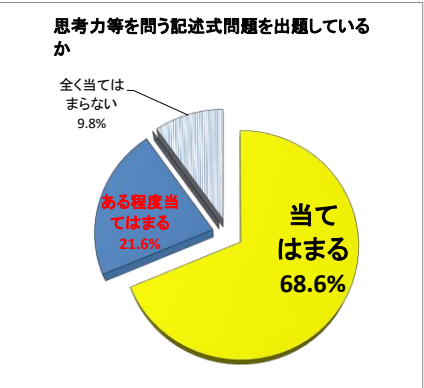
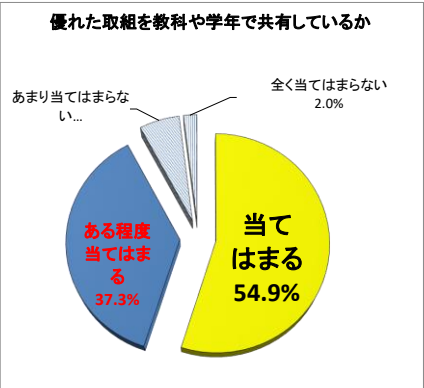
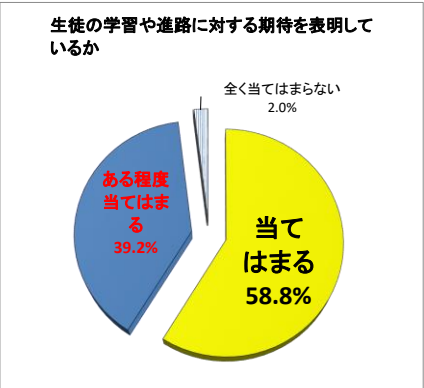
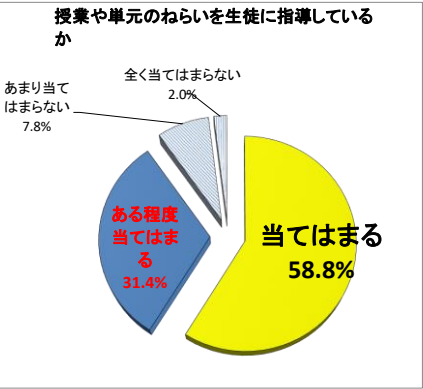
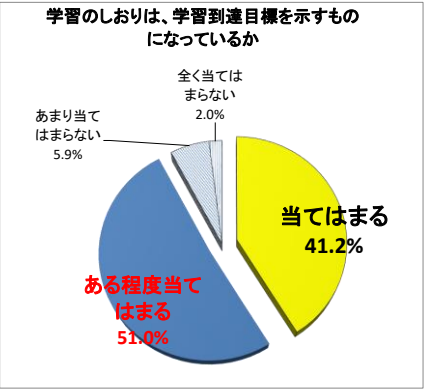
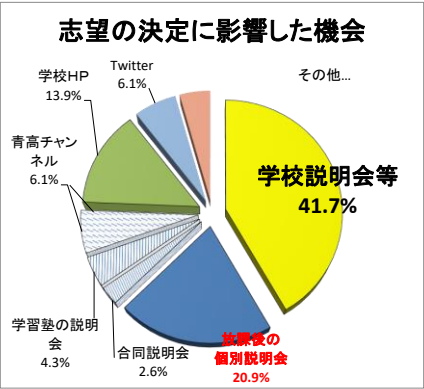
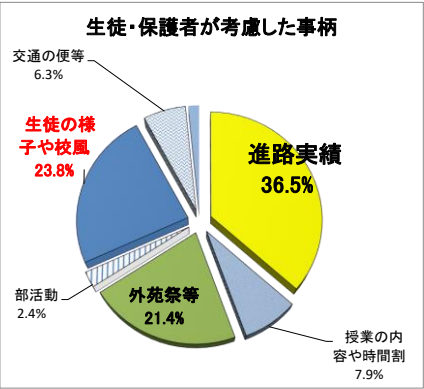
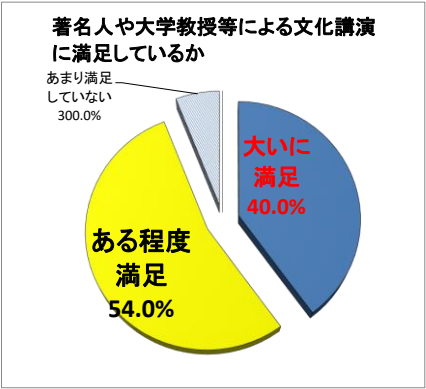
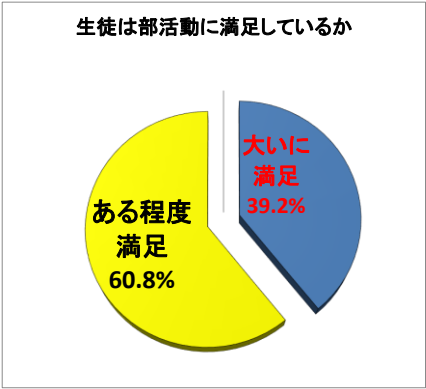
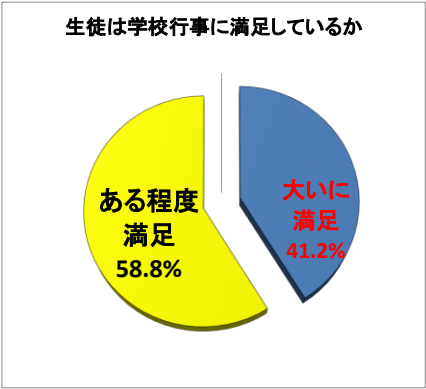


令和4年度教職員による学校評価

令和4年12月・令和5年1月調査





学校をより良くするために（自由記述）

校長に生徒の実態が把握できるとは思えない。校長は、教職員を信頼して、裁量に任せるべきだ。無駄なアンケートはやめるべきだ。

指導力のある教職員の育成／環境整備

バランスの取れた構成と風通しのよい組織的な集団形成

- ・自習室管理の正常化（休日の開室、チューターの活用など管理職が全体を把握していない）
- ・校内の施設環境の正常化（どこに何があるのか、各教室の管理者は誰かなど、施設環境が適切に管理されていない。部屋がないわけではない。）
- ・組織の再編成（明らかに仕事量の面で偏りがあり、教員間の努力の範疇では解決できないレベルになっている。）

継承しつつも、新しいことにも挑戦していく。

業務分担の再検討。（例えば、大半の学校では教務が行う業務が学年や他の分掌、教科に割り振られているなど疑問に感じるが多い）

授業・部活・行事ではなく、教室環境でしょうか。3階4階の教室のエアコンの不調ぶりなど聞くたびにテンションが下がりますので。実際学校選択をするときにこの事実を知っていたら受験しないと思います。

生徒の進路実現に向けた指導をさらに進めていくことはもちろんのこと、部活動や行事等においても更に多くの生徒が主体的に参加できるように促すことが大切であると考えています。設備面では2年生3年生の教室の冷房システムの改善が必要であると強く考えています。

グランドの人工芝生化

- ・大学進学に向けて卒業生の話を聞く機会は何度かあるので、さらに社会人になって4、5年経った30歳前後の卒業生に、仕事のこと、大学と就職の関係などを聞く機会があると良いと思う。1年生をみていると仕事に対しての知識が不足している。文系＝文学部という認識の生徒もいる。弁護士、商社、金融、マスコミ、キャリア公務員、起業家などになった若い卒業生にぜひ、オンラインでもいいので！

真の指導力がある教員の確保

教職員の連携を密にして、互いの意見を交換しあう場を作ること。

情報やよい取り組みの学年・教科を越えての共有（Teams内掲示板等）

インターネット回線の増強。iPad管理業者の変更。教員の事務作業軽減。ICT支援員の増強（C4thや採点システムなどの設定・メンテナンスの人員確保）。

- ・進路のDATAと入口（入学時）のDATAをまとめあげ進路指導に活かす□0年後の職業（AIにできることはなくなる）ことを見ずえて、どのような教育をすべきか考える

教員の多忙を解消する

生徒のマナー向上。（十分マナーは守れているが、）挨拶が自然にできる生徒と、自然にしない生徒と分かれる。高校では指導は無理かもしれないが、学校公開など、印象はかなりかわると思う。

楽しく仕事をするのが大事だと思います。

①充実した施設 かなり老朽化しており、見た目も悪い。②不登校生徒の対応 予防的な対策と相談体制の確立 ③過去から脱却した行事 新しい行事のスタイルを作る。

神宮「記録会」であれば意味があると思うが「見学会」は不要だと思います。体育的行事として取り組むべきではないでしょうか。

教職員間での情報共有を進めること。これからの社会では、情報は受ける側より出す側が、受ける側の立場に立って伝わりやすさを考え努力することが求められると思っています。

教員の世代交代と、確かな人材の安定的な定着。

校内（教室内）のインターネット環境の整備・充実。TeamsやZOOMで画面共有やホワイトページの活用が今の状況ではフリーズしてしまいできない。プロジェクターに教員の画面を映し出すのではなく、生徒ひとりひとり端末に同じ画面を映し出し、ネット環境でのアクティブラーニングを行えるようにして欲しい。

教科間での仕事量のアンバランスが少しでも是正されることを願っています。

学校全体で生徒が自分で勉強する、自学自習する姿勢を身につけられるように指導することが必要。

- ・進学実績のさらなる向上。□探求学習を充実させる。

先生方の意思疎通がもっと盛んになれば様々なことが円滑に進むのではないかと感じます。

学校としてBYOD端末の利用を推進しているが、一部の教員にしかBYOD用の端末（iPad）が配布されていないため、教科担当の教員が授業前に検証ができない状況になっている。BYOD端末の利用を促進していくためにも、本来は生徒に配布される前に全ての教員に、検証用としてBYOD用の端末（iPad）が配布されるべきである。

各教科・各分掌の連携を深めるとともに、教科内・分掌内でも、日頃から、共通の問題意識を持てるような取り組みが必要だと考える。授業や生徒指導において、常に、情報交換を心がけている。また、今後も心がけていきたい。

共用部分（廊下等）に置かれているものが多いので不必要なものについては処分すべきだと思う。